

「特集」 炎 薪ストーブのある暮らし

薪ストーブ屋 『伝兵衛堂』に聴く

左側に座っているのが、ストーブ屋「伝兵衛堂」高橋さん。右はコロコロの山崎。
「伝兵衛堂」の事務所にお邪魔し、話を聴きました。



「最近雑誌などで薪ストーブが載って
いるのを、よく目にします。今、多くの
方が薪ストーブに惹かれるのはなぜでし
ょうか。」
「そうですね、薪ストーブを導入され
る方は増えてきています。多くの人が薪
ストーブに惹かれるのは、単に効率の良い
暖房器具という理由からではなく、日
常生活で見るとの少なくなった「炎」
を目にすることや、電気やガスの暖房器
具では味わえない身体の芯から暖ま
る感覚など、安らぎの生活を取り戻さ
すかけになる事に気づき始めたからでは
ないでしょうか？」

「その特徴として挙げられるのは独特の
暖かさにあると思います。薪を燃やしてス
トーブ自体を暖める事で輻射熱(※1)
によりまわりの空気を暖めていきます。
長い時間焚くことで建物自体を暖めてく
れる事にもなります。特に木造住宅との
相性がよく、木が温まると冷めにくいと
いう効果も手伝い、心地の良い暖かさを
得る事ができます。また、暖を取る以外
にも炉内をオープンとして使ったり、天
板の上にお鍋をかけたりと料理を楽しむ
事もできます。特にストーブで焼くピザ
はお手軽にでき、休日や家族の共同作業
としても一役買うことが出来るのです。」

「確かに、生の火から与えられるものは
大きいような気がします。しかし、それ
だけに家の中に火を入れることへの注意
もあるのではないですか？」

「最近雑誌などで薪ストーブが載って
いるのを、よく目にします。今、多くの
方が薪ストーブに惹かれるのはなぜでし
ょうか。」
「そうですね、薪ストーブを導入され
る方は増えてきています。多くの人が薪
ストーブに惹かれるのは、単に効率の良い
暖房器具という理由からではなく、日
常生活で見るとの少なくなった「炎」
を目にすることや、電気やガスの暖房器
具では味わえない身体の芯から暖ま
る感覚など、安らぎの生活を取り戻さ
すかけになる事に気づき始めたからでは
ないでしょうか？」

「確かに手間をかけることなのですが、
あの「暖かさ」を知ってしまうと手間が
楽しみにも変わります。導入後は休日の過
ごし方も変わり、心身に健康になった
というようなお話もよく耳にします。元
々、日本人は薪を割ってくべるとい
生活をしてきたのですから、その生活を知
る心が根付いているのかも知れませんね。」

「そうかも知れませんが、こころ庵の薪
ストーブも楽しんで使いたいと思います。
今日はありがとうございました。」
※1：輻射熱
輻射熱の正体は遠赤外線、ゆつたりと体の芯
から温まる事が出来る。
※2：低温炭化
ストーブ本体や煙突表面から輻射される熱で
数年間にわたって木材の表面が炭化していく現
象、壁表面にタイルや不燃ボードがあっても
それを通り越し内部の木材が炭化する。

「伝兵衛堂」の薪の話 『木質バイオマスエネルギーの活用』

高橋英輔

「薪の利用こそが自然環境を良くする
第一歩である。」

その理由として、薪いわゆる木質バイ
オマスエネルギー(植物などの生物体によ
って蓄えられた有機物エネルギー)は
ガスや石油などの化石燃料に比べて環
境への負荷に優れているという点と森林資
源の有効活用ができるという点があげら
れます。

植物は光合成をするために二酸化炭素
を吸収します。その植物を燃焼させる時
には二酸化炭素を排出しますが、燃焼さ
せた分だけ、生育すれば大気中に排出さ
れる二酸化炭素の量は変わらないのです。
このことをカーボンニュートラル(循環
型自然環境中)といいます。化石燃料
は限りある資源で再生が非常に難しいの
に対し、木質バイオマスエネルギーは比

較的に簡単に再生可能な上、燃焼時にはダ
イオキシンの発生はほぼ0であり、大気
中への負担も少ないということが研究に
より明らかになっております。

薪に点火されると、まず、水分が水蒸
気となって蒸発します。この水蒸気に混
じって二酸化炭素、未燃焼ガスが排出さ
れます。この時の黒い煙が未燃焼ガスで
すが、現代の薪ストーブの持つ二次燃
焼システムというシステムが機能してい
る状態では、煙は透明に近く出ているの
かどうかも分らなくなるほどです。未
燃焼ガスをいかに燃焼させるかが暖房効
率を上げるポイントかと思えますが、充
分乾燥した薪を使い適正な温度で燃焼さ
せることが重要です。薪が不完全燃焼の
場合は一酸化炭素、タール、煤などが発
生し、暖房効率を下げる上に空気を汚す

事にもなります。完全燃焼させた場合に
は、主に二酸化炭素と水、そして樹木に
含まれるネラルが灰となって残ります。
この灰は元々土にあつたものが木の成長
過程で栄養素として吸い上げられたもの
ですから、土に返してあげる事で自然の
サイクルが完結するわけです。余談です
が、浜名湖花博のモネの庭の花は薪ストー
ブの灰を利用して美しく育てられた事
をご存知でしょうか？」

さて薪ストーブを販売するにあたって
お客様はよく受けられます。答えはYES
です。森の手入れももちろん重要ですが、
私はまず身近にある産業廃棄物を有効利
用することを考えています。道路拡張の
障害木や街路樹の剪定木、最近では学校
の周りにある防犯上切り倒した木々など
です。その量は大変なもので、1週間に
10t位は集まります。その木々を機械
で薪にすることで、安定した供給が可能
です。皆さんに安心して薪ストーブを使
っていただけるように、来春生産開始を
目指して取り組んでおります。



伝兵衛堂ショールームの脇には、沢山の薪が積まれている。
薪を確保するためにあちこちに回るところ、1週間ほどで
入手先が見つかったという。産業廃棄物として処分する側にとっても
ありがたいのではないだろうか…。

浜松市にある、伝兵衛堂ショールーム。



伝兵衛堂

ショールーム営業時間 / 11:00 ~ 19:00
定休日 / 火曜・水曜
住所 / 〒435-0028 浜松市飯田町 740
TEL / 053-467-0751 FAX / 053-467-0765
e-mail / home@den-bay.jp
HP / http://www.den-bay.jp

薪ストーブ設置記念・クリスマス特別企画「薪ストーブクッキング講座」開催!

「薪ストーブって、どんなもの?」「他の暖房器具とどう違うの?」「
どんな楽しみ方があるの?」「薪って、燃やして大丈夫?調達は大変?」
…などなど、薪ストーブのことをよく考えてみると、わからないことが
沢山あるものです。こころ庵に設置させた薪ストーブで、ピザを焼きなが
ら、夢を膨らませてください。わからないことは薪ストーブ屋の伝兵衛堂
さんにお答えいたします。冬のひと時を、お楽しみ下さい…。

日時: 平成18年12月17日(日)
第一部 / 10:00 ~ 13:00、第二部 / 14:00 ~ 17:00
場所: こころ庵
参加費: 大人一人500円 ※小学生以下の子供さんは無料です。
申込み: 12月15日までに(株)こころ木造建築研究所までお問合せ下さい。
要予約とさせていただきます。



家の中で、火がある。かつては当たり前だったことが、
今とはとても新鮮だ。火を遠ざけようとしている現代だが
実際に体験してその楽しさ・温かさを感じて欲しい。



伝兵衛堂 高橋英輔
プロフィール

もともとがログビルダーになりましたという高橋さん。
地元でログハウスをやっている会社に就職し、その頃薪ストー
ブと出会ったそうです。その後、今のようにな薪ストーブ屋を
一人でされるようになりました。

小〜大学・社会人を通して、バスケットボールに明け暮れ
ていたという高橋さん。体格がいいのはそのためでしょうか?
趣味はランニング。ランニングの「伊太地山伝兵衛」さんの
追っ掛け?二年間の間毎月一回はどこかのライブを見に行
ったそうですよ。(すごい)。以来伝兵衛さんとはあんな
んだそうです。もちろん社名もそこから付けましたね。
そうそう、実は2月末にこころ庵にて「伊太地山伝兵衛」さん
によるライブを企画しています!伝兵衛堂さんのご紹介です。
詳しくはHPを見て下さいね。楽しみます!

「大切にしている事は一期一会」という高橋さん。薪ストー
ブが文化として根付くように、日々活動されています。

